

2025年8月23日(土)

13:00開場・13:30開会／17:00閉会（予定）

会場 早稲田大学本部キャンパス 3号館401教室
<https://www.waseda.jp/top/access/waseda-campus>

参加方法 対面・オンライン

入場無料

「岡本綺堂日記」

昭和6・7年

公開記念シンポジウム

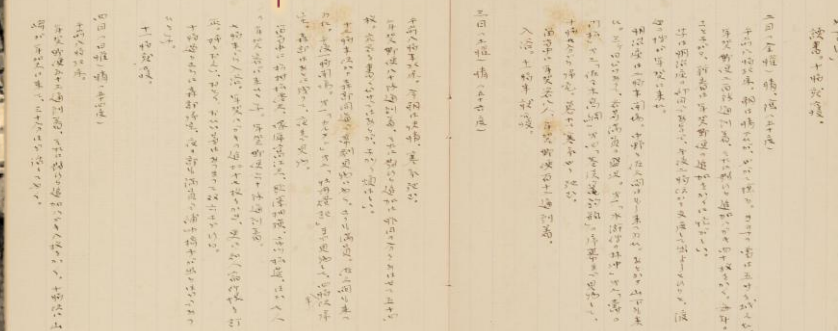
岡本綺堂の日常生活



オンライン参加の場合は
左記のQRコードより
事前登録をお願いいたします。

※対面参加の場合は事前登録不要

<https://qr.paps.jp/3IjfG>



演劇博物館所蔵

報告

赤井紀美 東北大学
原辰吉 世田谷文学館

鈴木優作 鹿児島大学
松田祥平 大谷大学

鼎談

東雅夫 文芸評論家、アンソロジスト
小松史生子 早稲田大学

横山泰子 法政大学

昭和6・7年の
日記は [こちら](#)



2022年に生誕150年を迎えた岡本綺堂（1872-1939）は、文学と演劇という両領域において大きな足跡を残しました。早稲田大学演劇博物館にはこの岡本綺堂の自筆の日記が所蔵されていますが、このたび、未公開・未翻刻の日記の一部を、活字化して公開することになりました。この公開を記念して、日記から拓く新たな岡本綺堂研究の地平を示すシンポジウムを開催いたします。

文学と演劇それぞれの領域からの報告に加え、怪奇幻想小説家としての綺堂の新たな魅力を発信してきたアンソロジスト・文芸評論家の東雅夫氏、日本の怪談文化研究の第一人者である横山泰子氏、江戸川乱歩をはじめとする探偵小説研究を牽引する小松史生子氏のお三方による鼎談を行います。

主催 早稲田大学演劇博物館演劇映像学連携研究拠点
(公募研究課題 1「岡本綺堂旧蔵資料に関する基礎的研究」チーム)

協力 怪異怪談研究会

問合せ k.akai@kurenai.waseda.jp